

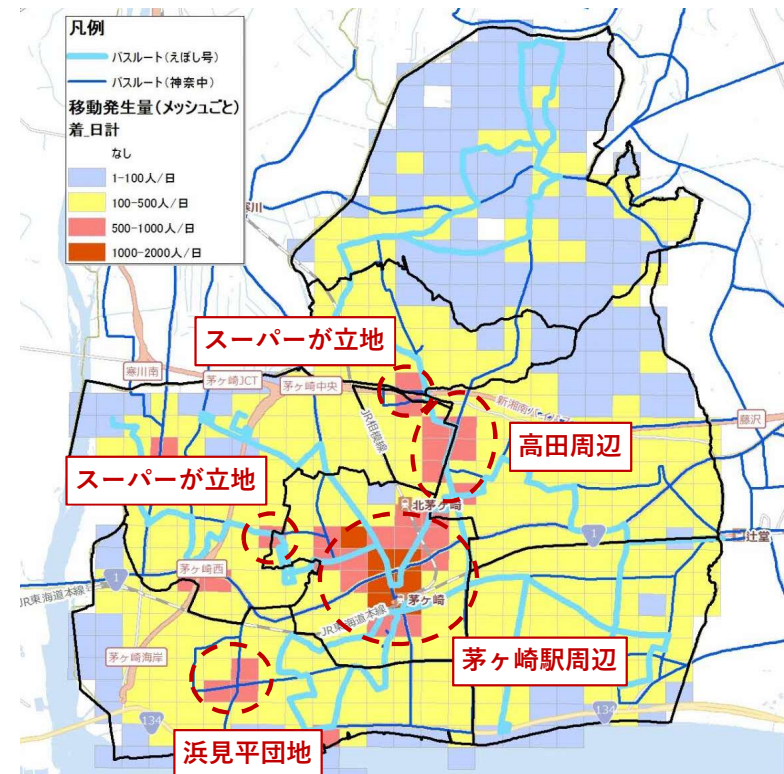
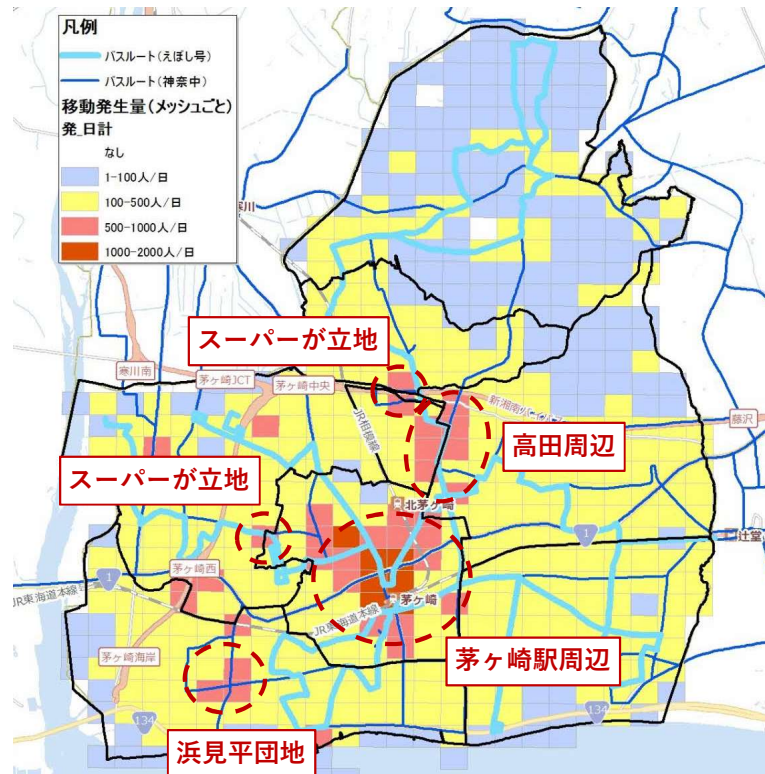
携帯GPSデータの分析について

1. 携帯GPSデータの概要

使用データ	ゼンリン混雑統計（ドコモ契約者のうちアプリを導入している方） ※日本の人口の約5%をカバー
データ取得期間	1年分（2021年7月～2022年6月）
データ内容	250mメッシュごとのメッシュ間移動量、移動に関する属性は以下で分類 →年代：10歳代ごと →移動発生時間帯：2時間ごと（0～5時台、19～23時台はまとめている） →移動速度：10km/h未満（徒歩を想定）、10km/h以上（自動車、バス、鉄道を想定）
対象範囲	神奈川県全体（うち茅ヶ崎市、藤沢市、寒川町はメッシュ単位、その他市町村は市町村単位）

■データイメージ

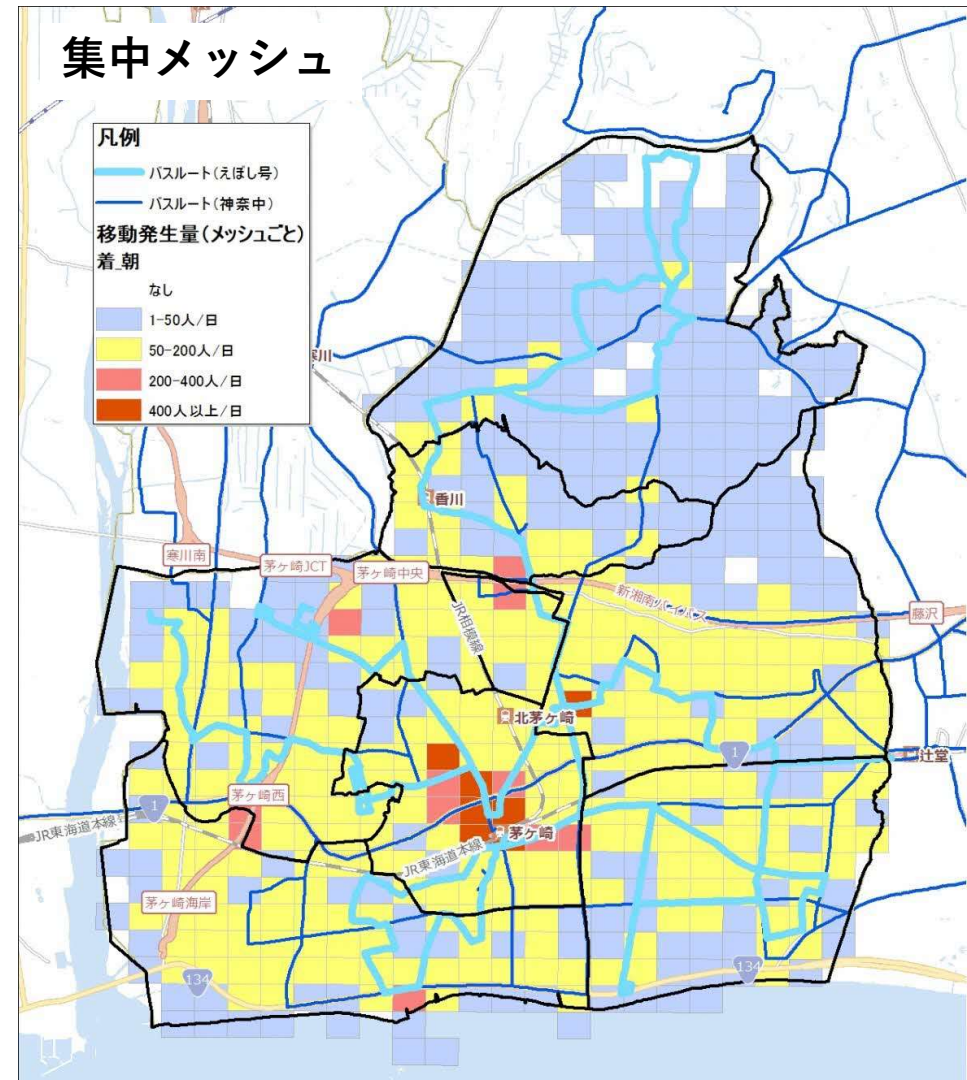
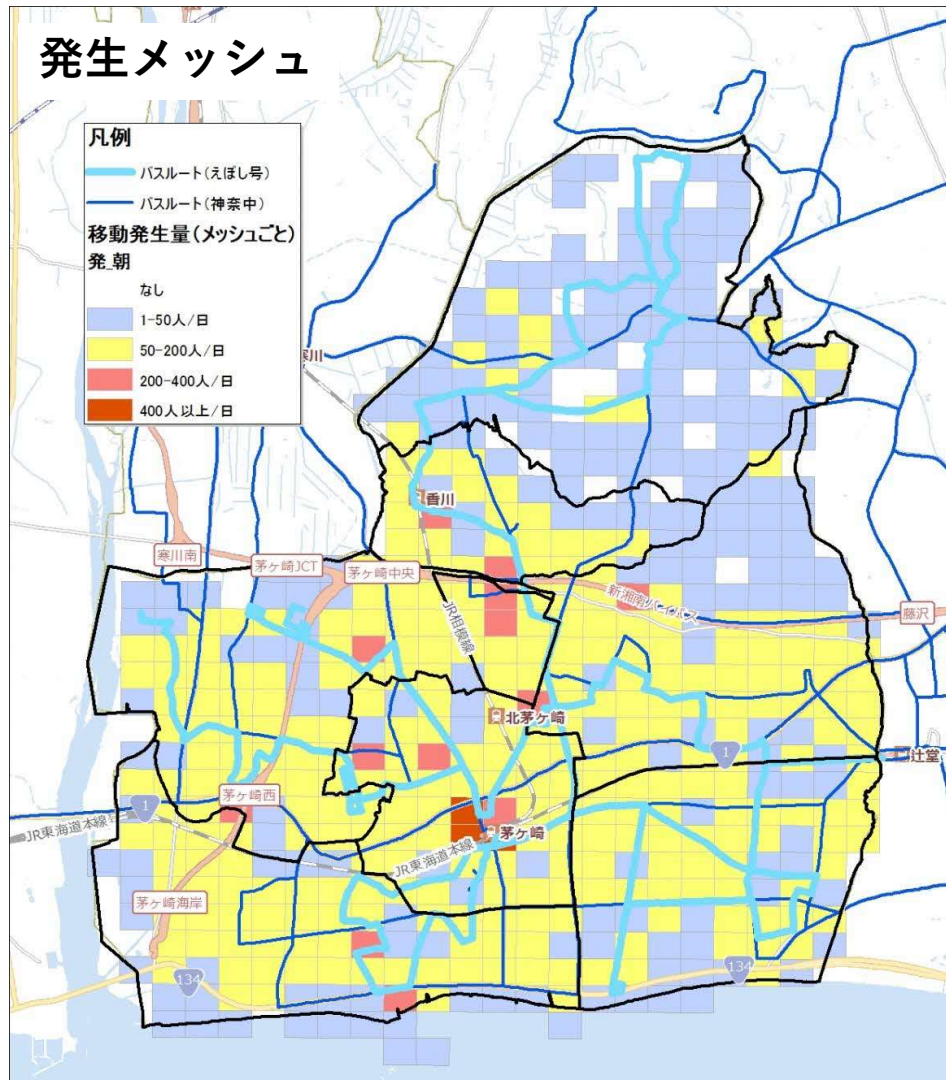
- 1日のメッシュごとの移動について、発生量、集中度で可視化
- 茅ヶ崎駅周辺の他、高田方面や浜見平の集合住宅エリアで発着が多くなっている点を確認できる
- 鉄道駅や路線バスルート、商業施設との関係性も確認可能



2. 時間帯別のエリア別発着状況

■朝（早朝～午前8時台）の発生集中状況

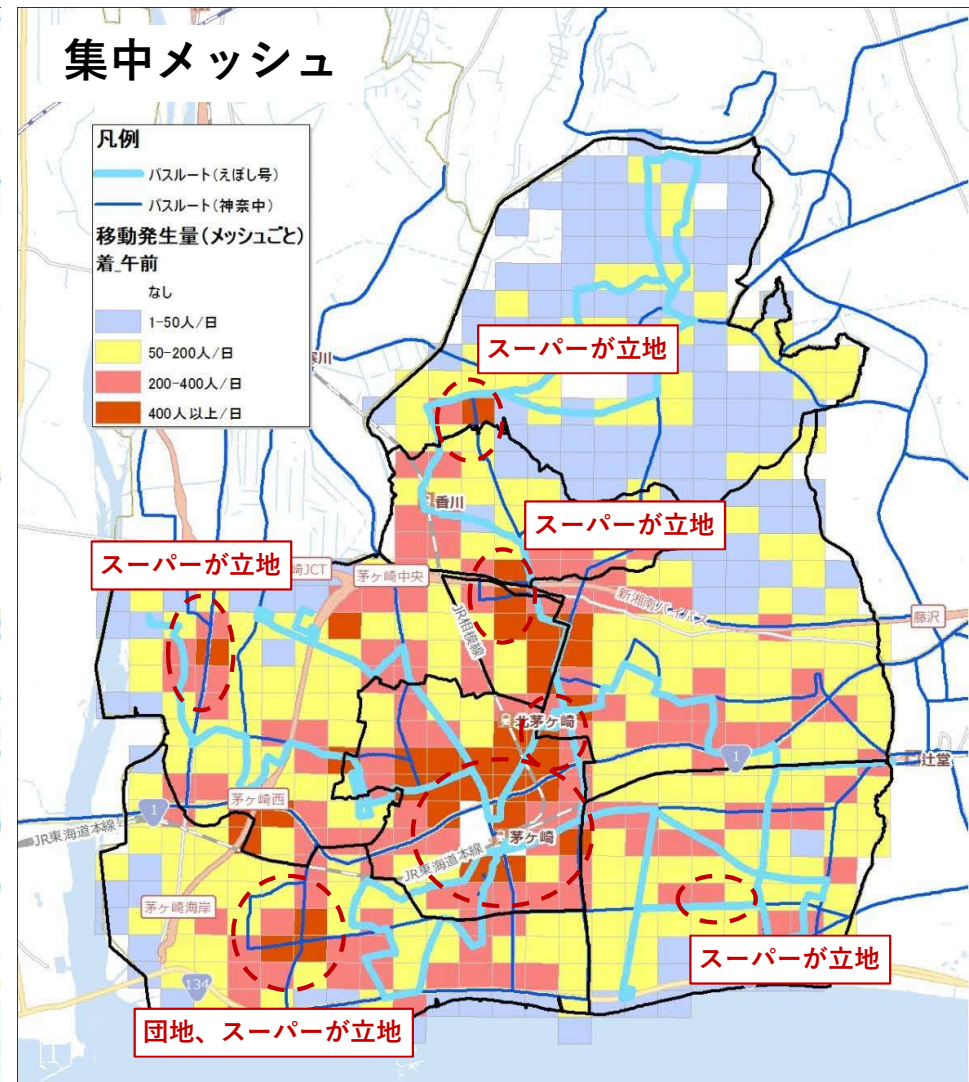
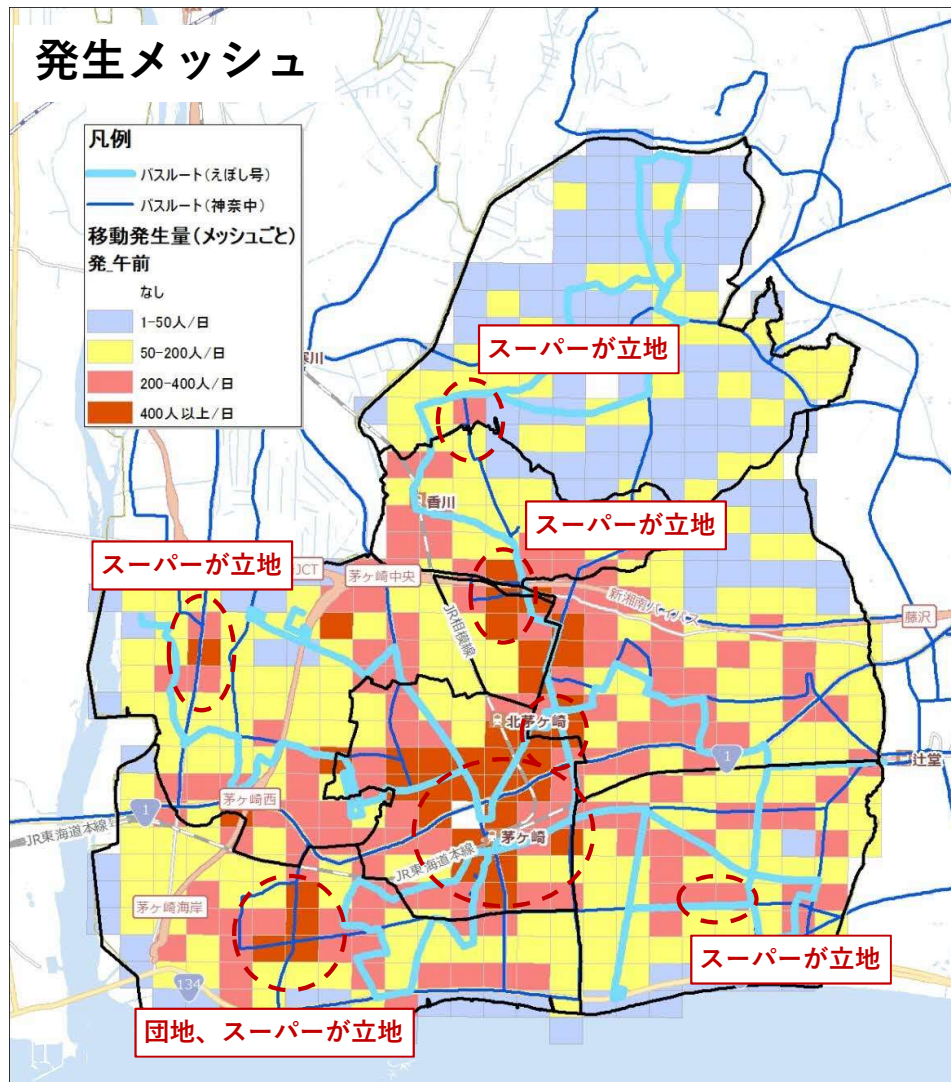
➤ 市内各地から移動が発生し、主に茅ヶ崎駅に集中する状況が確認できる



2. 時間帯別のエリア別発着状況

■午前中（午前9時～午後0時）の発生集中状況

- 市内広範囲で移動の発生が確認できる
- 特に午前中は、茅ヶ崎駅周辺や市内各地のスーパーへの移動の状況が確認できる

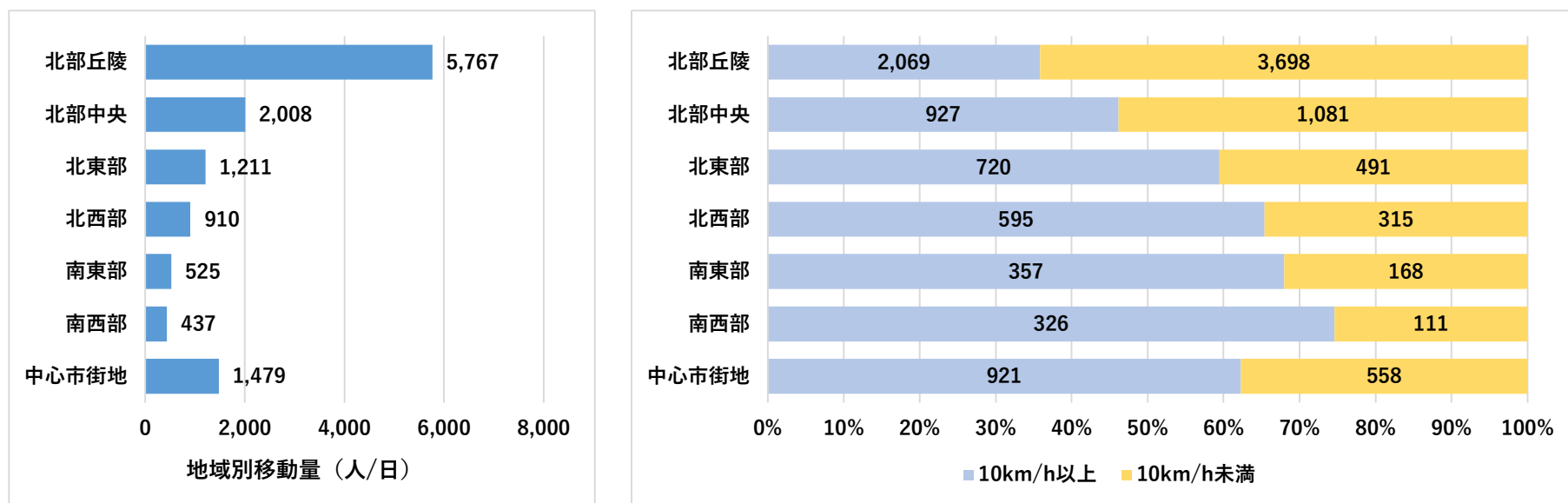


3. 今後の分析について

(1) 地域間の流動状況の整理

- 移動ごとに発着メッシュを特定できるため、どこからどこへの移動が多いかを整理
- これについて、年代や時間帯、所要時間等による分析を実施

参考図 北部丘陵地域（小出地区）から発生する移動の移動先、速度別の移動量



※各メッシュを地域ごとに分類し、発着地域を分類

(2) 公共交通の運行状況との比較

- 前項で示す通り、メッシュと鉄道路線、バス路線、コミュニティバスの路線の関係が確認できるため、鉄道やバスの沿線メッシュに発着する移動、それ以外のメッシュの移動について、移動量や時間帯、速度、目的地、人口あたりの移動量等を今後整理（人口は国勢調査より入手）